



国土交通省

問い合わせ先

(所属・担当・電話) 大阪運輸支局 福永・河田 072-822-4374

(ガイダンスが流れたら「2」をプッシュ)

奈良運輸支局 判治・遠藤 0743-59-2153

(ガイダンスが流れたら「2」をプッシュ)

自動車技術安全部整備課 竹内・里 06-6949-6453

タイヤ交換後にホイール・ナットの増し締めを徹底を！

～針トラックステーション・大阪トラックステーションで点検を実施～

奈良運輸支局及び大阪運輸支局は、各府県トラック協会と各府県自動車整備振興会と連携し、1月20日に針トラックステーションで、1月24日に大阪トラックステーションで「大型トラックのホイール・ナットの増し締め点検」を行いました。

大型トラックと中型トラック合わせて44台のホイール・ナットの増し締め点検の結果、**21台で緩みが見つかった**ので、トルクレンチを用いて**適正なトルク値（締め付け力）で増し締め**を行い、ホイール・ナットの緩み点検が容易にできるよう「インジケータ」を配布して活用を呼びかけました。

また、増し締め点検と合わせて、トラック・物流Gメンによりトラック運転者に対して「2024年問題」に関する聞き取り・周知活動も実施しました。

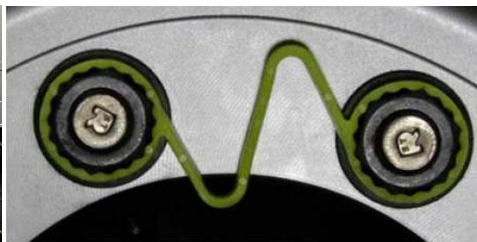
～点検結果～

○1/20 針トラックステーション

- 点検台数18台中、8台にホイール・ナットの緩みが確認された。
- ホイール・ナットの緩みは左側車輪に多く見受けられた。（左側11本、右側6本）

○1/24 大阪トラックステーション

- 点検台数26台中、13台にホイール・ナットの緩みが確認された。
- このうち6台は左側の全ての車輪にホイール・ナットの緩みが確認された。
- ホイール・ナットの緩みは左側車輪に多く見受けられた。（左側28本、右側8本）
- また、ホイール・ナットにさび及びさび汁の痕跡があった車両は6台で、そのうち5台にホイール・ナットの緩みが確認された。



インジケータ装着例

ホイール・ナットの緩みの点検は、インジケータによる点検がより効果的です。

タイヤ交換直後は要注意！

タイヤを適切に交換しても、走行すると必ず緩み（初期なじみ）が発生します。

タイヤ交換後50km～100km走行後は規定トルクで増し締めをお願いします。

(参考)

○[冬用タイヤ交換時には確実な作業の実施をお願いします！](#)→



○[トラック・物流Gメンの取り組みについてはこちら！](#) →→→



配布先
青灯クラブ
陸運記者会（トラック部会）
奈良県政・経済記者クラブ

防ごう大型車の車輪脱落事故

お

おとさぬための 点検整備

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ唯一かつ最善の手段です。

だめだよ

メンテしなくても大丈夫です!!
がんばります!!

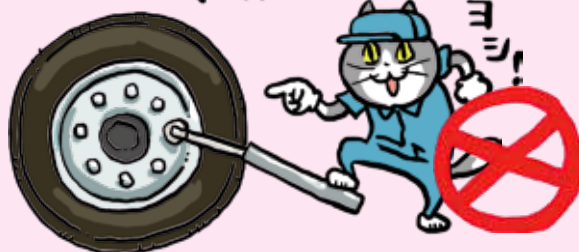


と

トルクレンチで 適正締め付

適正なトルクレンチによる規定トルクの締め付け、タイヤ交換後の増し締めの実施。

手クレンチで



さ

さびたナットは 清掃・交換

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブの取付面、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、追加塗装などを取り除きます。

まだ使える!!

もうあぶないですよ



な

ナット・ワッシャー 隙間に給脂

ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーもすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑油を薄く塗布し、回転させて油をなじませてください。

オイルぬって
くださる

はい



い

いちにち一度は ゆるみの点検

運行前に特に脱落が多い左後輪を中心に、ボルト、ナットを目で見て手で触るなどして点検します。

しまっ
てい
こう



©くまね工房



詳しい情報は日本自動車工業会ホームページへ
http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/

国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック/バス UDT/トラックス) 全日本トラック協会 日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会



タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取り扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

タイヤ交換作業にあたっては、[車載の「取扱説明書」]や[本紙表面に記載の「車輪脱落を防ぐ5つのポイント」]、
[下記の「その他、ホイールナット締め付け時の注意点」]などを参照の上、正しい取り扱い(交換作業)をお願いします。

※ホイールナットの締め付けは、必ず「規定の締め付けトルク」で行ってください。
※ホイール取付方法には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい
取り扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。



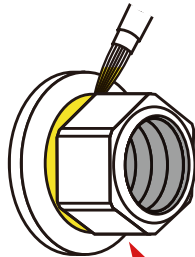
注意 ホイールナットの締め付け不足。アルミホイール、
スチールホイールの取り扱いミス (誤組み付け、部品の誤組み)

その他、ホイールナット締め付け時の注意点

ホイールボルト、ナットの 潤滑について

ISO方式

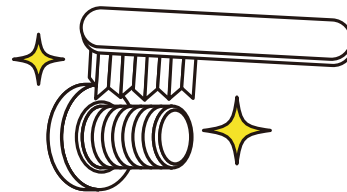
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーとのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑剤を薄く塗布し、回転させて油をなじませます。ワッシャーがスムーズに回転するか点検し、スムーズに回転しない場合はナットを交換してください。ナットの座面(ディスクホイールとの当たり面)には塗布しないでください。



ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れずに!

ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃について

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面(ISO方式では、ハブのはめ合い部も)、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。



ホイールナット締め付け時の
注意点だよ!



ホイール締め付け方式

ホイールの締め付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式と、平面座で締め付けるISO方式があります。また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

ISO方式(8穴、10穴)

ホイールサイズとボルト本数(PCD)	19.5インチ: 8本(PCD275mm) 22.5インチ: 10本(PCD335mm)	ホイールのセンタリング	ハブインロー
ボルトサイズ ねじの方向	M22 左右輪: 右ねじ(新・ISO方式) 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ(従来ISO方式)	アルミホイールの履き替え	ボルト交換
ホイールナット 使用ソケット	平面座(ワッシャー付き)・1種類 33mm(従来ISO方式の一部は32mm)	後輪ダブルタイヤの締め付け構造	
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め		

